

上神明 天祖神社 報

第181号 平成24年5月1日



社頭所感

天祖神社宮司 斎藤篤信

敬神崇祖の精神

—先祖の魂は子孫に伝わる—

「林羅山「神道無伝授」

自分を生んでくれたのは両親です。両親を生んだのはそのまた両親であり、たどってゆけば遠い先祖につながります。

遠い遠い祖先是、名前も顔もわかりません。

この祖先是氏神さま(産土さま)と一体です。

「敬神崇祖」という言葉のとおり、私たちの命の源である祖先をすなわち神として敬い崇めるのが神道の祖宗観の根本です。

私たちは祖先から今日まで永遠の生命でつながっています。これを祖孫一体といいます。私たちが祖先から受けついでいるのは、肉体だけではありません。先祖の魂(心)もまた受けついでいます。

私たちに心があることは否定できません。そしてその心は、祖先すなわち神から与えられたものにちがいありません。祖先の心をわが心として受けつぐとともに祖先に対し、また親に対しても誠をつくし、さらには祖先の心を正しく子孫に伝えることにつとめたいものです。

弁財天祭厳肅に齋行

四月八日(日)午前十一時より当社厳島弁財天例祭が厳肅に執り行われました。

当日は、久しぶりに晴天に恵まれ熱心な崇敬者の方々がご参列下さいました。

ご参拝いただいた方は次の方々です。

青木文栄様(渋谷区恵比寿)、八木秀記様(大田区田園調布)、野秋クニ様(豊町五丁目)、武藤淳子様(戸越六丁目)、杉浦キミ様(二葉四丁目)、菅野ゆり子様(西大井六丁目)、齋藤恭子(墨田区)、齋藤朋子(墨田区)

悦びと感謝は人を健康にする

病気にかかるのは、腹を立てたり、不幸に思ったり、悲しがつたりしたあとで、その心のあらわれとして病気になるのです。

腹立ちを「ゆるし」に替え、不幸を「感謝」に替え、悲しみを「これがあるので私の魂が高まるのだ」と感謝とよろこびに替えるようにしますと病気が治るのです。

子供の日の神輿巡行

二葉三丁目町会(会長 上村和雄様)では子供の日を祝って神輿の巡行が行われます。

今年も目黒信用金庫前より巡行し、終了後は大人みこしの巡行が行われます。

当日は町会役員、睦会の方々が参列し、神輿の御霊遷しの儀が行われます。

荏原消防団第四分団

消防操法審査会開催について

毎年行われているポンプ操法競技大会が来る六月三日、平塚学園で行われます。

つきましては第四分団(分団長伯耆原雄治様)では大会に備え四月十一日より神社前路上で練習を始めました。今大会のご健闘をご祈念申し上げます。

宮司

人間に一番大切なことは

美しく生きるということ

人間に一番大切なことは、自分自身の生命の尊さを知り、自分自身を美しく生きることであります。

神宮徴古館

特別『遷宮展』のご案内

式年遷宮まであと一年余、伊勢神宮は平成二十五年の遷宮に向けて準備と諸祭儀が滞りなく進められております。

三月四日、六日は立柱(りっちゅう)祭が、また二十六日、二十八日には上棟(じょうとう)祭がめでたく齋行されました。

神宮徴古館では、この機にあたり諸祭儀で実際に使用された祭器や装束などを展示し、より深く遷宮を感じていただく「特別展」を行っております。

本年齋行の立柱祭、御形祭、上棟祭、檐付祭、豊祭を特集しております。

東日本大震災の被災者の方々に

生きる勇氣と希望を与えましょう

現在の日本は、様々な問題が山積しています。どう解決して良いのかわからないようなことが起っています。ですが私達は、そこから決して逃げたいけません。逃げれば追われるのです。何とか立ち向かって行く勇氣を持って明るく生きましょう。

東日本大震災の被害者の方々も悲しくつらい中、一歩一歩踏み出すことにより「復興」が見えてくるのだと思います。

私達は、被害者の心に寄り添って、生きる勇氣と希望を与えて行きたいと思っております。

宮司

生命の言葉(五月)

和魂漢才

菅原道真

日本人としての魂を忘れずに、祖国を愛する心を持ったうえで、世界人として国外に広い知識を求めて勉強せよという教え。

菅家遺誡

菅原道真(すがわらみちざね)

(八四五〜九〇三年平安時代の官吏)

詩歌・文章に優れ右大臣にまで昇進したが、左大臣、藤原時平の讒言にあつて大宰権帥に左遷され、延喜三年(九〇三年)太宰府にて崩した。

没後、京の都ではさまざまな天変地異を起し、これらは道真の祟りと信じられ恐れられた。

太宰府天満宮、北野天満宮などに祀られ、現在では学問の神として知られる。

燕が飛び交うこの季節

皆さまには神のご加護が

ありますように

月次祭

当社では毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。当日は御神前にて祭儀を厳修し参列者一同で「大祓詞」を奉唱し、次いで社務所にて「朝粥」を食し歓談いたします。

★三月一日に参列なさった方々のご芳名

草柳洋一様、矢羽直公様、金子省太郎様、
柵木ヒサ様、井渕良子様、高須みちよ様、
富田登美子様、吉川トミ様、松永吉祥様

★四月一日に参列なさった方々のご芳名

矢羽直公様、金子省太郎様、柵木ヒサ様、
井渕良子様、高須みちよ様、富田登美子様、
松永吉祥様

ストレス解消とは

— ストレスをためない工夫を —

ストレス解消の方法に絶対的なものはありません。音楽、運動、旅行、カラオケ、読書、観劇、友人とのおしゃべりなど、まず自分にあったストレスの解消法に気づくことです。家庭内の問題は、お互いに責任を持ち速やかに解決出来るよう努力することでしょう。

ちよつと魔法みたいな話

— 身のまわりを片づけると

人生が好転し始める —

片づけるということは、過去に経験したことや体験したことに「かたをつける」ということです。過去に「かたをつける」と現在の自分が変わり、「自分の思い描いている未来」を手に入れることが出来るようになるのです。

即ち、片づけは自分が思い描いている人生を実現させることの出来る身近な方法なのです。

「生きること」と「片づけ」は同じです。生きることは、限られた時間の中で多くのステキな出会いと多くのステキなモノを取り入れ、それを消化して新たな出会いとモノを取り入れる。その循環で成り立っています。

片づけも同じで、多くのモノや情報を取り入れたら、それをうまく消化し、活かし、また新たなモノや情報を取り入れる。つまり「片づけ」は「生き方上手」なのです。

千人の部屋と机をキレイにさせた

日本初の『かたづけ士』より

著者 小松 易

資料提供 株式会社太明

一日十五日は氏神様に

お参りいたしましょう

―神道の教えは人々の日常の間にあり―

玉串をささげたり、祝詞を読んだりする神社の祭りの儀式は神道の行事であって、最も大切なことです。

しかし、このことばかりを神道だと思つていっては、大空を小さな管の穴からのぞいているようなものです。

管の穴から見えるのは空にはちがいないけれども、それだけではあまりにも狭い部分しか見えません。ほんとうの大空はもつともつと広大な範囲に広がっています。

神道も同様であって、人々の日常の生活の中にあつて一事も神道でないというものではありません。

親が子をいつくしむ時は、その親が神道の心で子を思っているのであり、子が親に孝をつくす時は、子は神道の心で親に対してしているのです。日常生活にあつては、手を挙げるのにも足を運ぶのにも何一つ神道でないというものはありません。

神のみちは特殊な道ではありません。一日一日を神のみ心になつていかどうか反省し、精進するのが神道に生きる人の心がまえであります。

駐車場空あります

謙虚な生き方が品性を高める

今、日本の現状は「衣食たりて、礼節知らず」で衣も食も十分すぎるほどありながら嘆かわしい世相になりました。

つまり、人々の倫理観や道徳心の低下による品性の欠如が原因なのだと言われます。品性を取り戻すには謙虚に生きることだと思います。

品性は食べ物を贅沢し、高級なものを身につけたからといって、身につくものではありません。謙虚な生き方が、言葉やしぐさや人相としてそのまま表れ、その人の品性を高めます。

さあ、それぞれ自分に見合った品性の向上を急がねば…。自分も国も滅びてしまうのではないのでしょうか…。

各地区敬老クラブの境内清掃奉仕

毎月十日は各地区敬老クラブの方々による境内清掃奉仕が行われております。今月も各地区より皆様が集まり境内の清掃奉仕をなさって下さいました。誠に有難うございます。

四月十日に御奉仕なされた方々のご芳名

豊町六丁目	立島 雄子様、鈴木 光子様
二葉四丁目	渡辺 秀子様、中村タミ子様
戸越六丁目	長倉 康子様、荒木 愛子様
二葉三丁目	小嶋 君子様、岸 寿江様
豊町五丁目	千葉 昭夫様

健康チェック

―高血圧の人の食事療法―

血圧が高いと知らないうちに血管や心臓に大きな負担がかかり、心臓病や脳卒中、腎臓病などが起りやすくなります。そこでまず大切なことは毎日の食事です。

塩分を取りすぎると、それを薄めるためにも体は血液のかさが増え血管にかかる圧力が高くなります。つまり高血圧になるのです。ですから高血圧の治療で減塩は最も基本となります。

ポイント

- ・うす味でおいしく食べられるよう工夫する。
- ・お酢、レモンなどを上手に使います。
- ・めん類は、つゆまで飲まない。
- ・焼きそばや煮込みうどんは避けます。
- ・ソースや醤油は直接おかずにかけず、小皿に入れてつけて食べられるようにします。
- ・外食はなるべくさげましょう。
- ・野菜や果物、海藻類を多くとるよう心がけます。

天祖神社々務所

〒一四二一〇〇四三
東京都品川区二葉四―四―十二
TEL 〇三(三七八)二一七一
FAX 〇三(三七八)二一七一